

日本共産党区議会議員  
Japanese Communist Party

# 安藤たい作

区政報告 ニュース 第120号

# 小池晃参議院議員と厚労省交渉

## 「国保料値下げ」等、2112人分の署名を提出



戦争が起きれば取り返しのつかない大惨事に。紛争を戦争にしない。戦争を決して起こさせない。九条の精神こそ、日本最大の強みです。



2

要望に対し、厚労省  
保険局高齢者医療課の  
方々、計6名が参加し  
ました。



レポート  
5/24厚労省交渉まで

4

①4/10に開かれた国保の学習会(98名参加)②大井町駅頭での街頭署名活動③厚労省要請で交渉する小池晃参議院議員④品川から集まった2112筆の署名を手渡す



3



1

若い担当者の方は「廃止するには2年かかる。制度がコロコロと変わると混乱する」と、後期高齢者医療制度の温存を合理化。また「(保険料を滞納すると発行される)資格証明書は滞納者と接触を持つために必要。窓口で一旦払う7割の自己負担分は後で返還されるので医療権は侵害しない」と述べるなど、現場の実態をあまりにも知らない認識が浮き彫りになる場面も。交渉には共産党の小池あきら参議院議員が同席。品川から集まった計2112人分の「後期高齢者の即時廃止」「国民健康保険料(税)の引き下げを求める請願」署名を手渡しました。

交渉は日本共産党都委員会が主催したもの。  
①後期高齢者医療制度のすみやかな廃止②国の財源で一人年1万円の国保料値下げ③保険証の取り上げをやめさせ、取り上げを義務付ける国保法の改正④国の責任で事実上死に文になっている自治体の国保料の減免・免除の拡充や窓口負担の減免措置を推進する

5月24日、「後期高齢者医療制度の廃止」「国保料引き下げ」を求める厚労省交渉行動に参加。あわせて、品川で集まった請願署名2112筆を日本共産党の小池あきら参議院議員に手渡してきました。

安藤たい作プロフィール '74年宮城県仙台市生まれ。国立宮城教育大卒。'98年漫画家を志し上京。'02年青年誌奨励賞受賞。'06年の区議補選で初当選。現在、二期目。

安藤たい作ニュースは、「品川区議会における政務調査費の交付に関する規定」で定める用途基準「広報・活動費」に基づき、政務調査費によって発行されています。ご意見・ご感想をお寄せください。

お知らせ

6月の

# 無料生活・法律 相談会

## 6月16日(水)

\*今月は水曜ですので、ご注意ください

### 夜6:30~8:30

安藤たい作西品川事務所  
(品川区西品川3-16-3)

大崎駅南改札口出て右へ、歩行者デッキ徒歩5分

①弁護士さんと一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。

②当日直接お越しいただいても結構ですが、お待ち頂くこともあります。事前に電話を入れた上、ご参加いただけると確実です。

(平日日中: 5742-6818)

(土日は: 3785-2810)

(当日相談会開催中は: 3491-3230)

# 安藤たい作 事務所 「相談日」 お気軽に お越し下さい。

## 毎週火曜日 10時~5時



生活相談、悩み事、地域でのお困り事。または区政に関する質問や要望など、何でもどうぞ。5/25相談日には2件の電話での相談も行き、地域の皆さんからも気軽に声を掛けて頂きました。(安藤たい作)

## 「日本の宝」町工場の灯を消すな！ 下請・中小企業懇談会が 開催されました(5/26・大田区産業プラザ)

当日は会場席数を大幅に上回る342名の参加。品川からも29名が参加しました。共産党品川区議団は党地区委員会・業者後援会らと一緒に区内業者150軒あまりを訪問、懇談会のお誘いと実態の聞き取りを行い当日を迎えました。

写真は、懇談会開催前に出席者と名刺交換を行う日本共産党・志位委員長と小池晃参議院議員(安藤写す)

